

新型コロナウイルス感染症対策にかかる振り返りについて

1 趣旨

「次の未知の感染症に活かす」「後世への記録として県民の皆様にはわかりやすく残す」という観点から、3年以上にわたる新型コロナウイルス感染症への対応について、感染拡大防止策と社会経済文化活動との両立、県民の生命を守るための医療提供体制などに焦点を当て、経緯、背景などを含めた取組を振り返り、次に活かすべき教訓を残す。

2 概要

県内の感染状況等の概観や本県における対応の基本的方向を振り返りながら、感染拡大防止策や医療提供体制、経済・雇用対策等の主な取組について「基本的な考え方」や「取組の概要」、「成果と課題」、「次への教訓」、「取組のまとめ」等で構成する。

○県内の感染状況等の概観

○本県における対応の基本的方向性

○主な振り返り項目

＜感染拡大防止策＞

- ・積極的疫学調査の実施方法は効率的・効果的であったのか
- ・検査体制は十分であったのか
- ・ワクチン接種体制は十分であったのか
- ・感染状況の公表等は適切であったのか

＜医療提供体制＞

- ・入院医療体制や調整機能は適切であったのか
- ・外来医療体制の拡充は十分であったのか
- ・宿泊療養体制は十分であったのか
- ・自宅療養支援体制は十分であったのか
- ・医療従事者への支援は適切であったのか

＜経済・雇用対策＞

- ・商工業への支援は十分であったのか
- ・農畜水産業への支援は十分であったのか

＜教育・生活支援等＞

- ・学校教育における対応は適切であったのか
- ・生活支援対策は十分であったのか

○県庁体制の総括

3 今後のスケジュール（案）

令和5年8月 常任委員会報告（素案）

県民・市町・関係団体向け意見照会

12月 常任委員会報告（最終案）